

平成21年度事業報告書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

特定非営利活動法人 チルドレン・ホープ

1 事業の成果

平成21年度は、ウガンダの首都カンパラ地区を活動場所として、貧困家庭の子供が必要な教育を受けることができる支援として、学費の補助及び学用品等の支援を行い、また大勢の人々が防げる病気で、命を落とすことの無い様に医療に力を入れていくと同時に環境予防に対する意識を高めるためのケアも行い、さらに貧困家庭に自立を促す支援として、民芸品の作製、浄水機の扱いの職業指導も行い。また大きな事業として、ウガンダ大統領が言う、日本の発展は武士道精神があるからだ。と言う事を生かし、武道館建設の下地作りに力を入れさせて頂き、エイズ孤児、貧困家庭の子供たちに武士道を通うして自立支援を植え付けていきたいと思い実行して参りました。また、ホームページを通うして賛同者に正会員になって頂くよう普及啓発活動も行っている。

事業名	内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
基礎教育事業	エイズ孤児及び貧困家庭の子供たちに必要な教育学費支援と学用品の支援	随時行う	カンパラ地区及びエンテベ地区	3人	近隣児童、貧困家庭の子供たち150名程	500
貧困家庭自立支援事業	孤児及び貧困家庭への職業指導として民芸品作製、浄水器活用の指導などの支援	随時	カンパラ地区及びエンテベ地区	5人	エイズ孤児及び貧困家庭	600
医療支援事業	医療巡回を定期的に行い人びとへの啓発運動をし予防に対する意識を高める	毎月1-2度	カンパラ地区及びエンテベ地区	4-5人	貧困家庭の住民100名前後	600
体育館建設事業	借用している300坪土地の整地と塀の建設、体育館の建設計画の推進等	平成21年度中に整地と塀の完成	現地事務所	10人	カンパラ地区住民200名以上	800
現地事務所維持事業	借用事務所の維持運営費及び経費一部負担金	随時	現地事務所	3人	カンパラ地区	521

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)